

さらに快適なご利用のために…

ディスプレイ画面&リモコンで、利用環境に最適なモードへ! (OSD/On-Screen Displayメニュー機能)

ディスプレイ画面上で、リモコンから本体を設定できます。

| | | | | | |
|-------------|-----------------|------------|-------|---------|-------------|
| ミーティングエリア設定 | スマートフレーミングモード設定 | カメラプリセット設定 | マイク設定 | スピーカー設定 | Bluetooth接続 |
|-------------|-----------------|------------|-------|---------|-------------|

- 1 リモコンのメニューボタンを押す
テレビにOSDメニューが表示されます。
- 2 リモコンのパン/チルトボタン(矢印ボタン)で操作する
パン/チルトボタン(矢印ボタン)で上下左右のカーソル移動ができます。



推奨設定はこちら

| 会議スペース | オープンスペース* 20°~110° 最大3m | 小規模会議室 20°~110° 最大4.5m | 中規模会議室 20°~110° 最大6m |
|------------------------|-------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| フェイスフォーカス ビームフォーミング | ON | OFF | OFF |
| スマート フレーミング | ON | ON | OFF |

* オープンスペースでの利用の場合は、会議参加者と周囲の話者を2m以上離してご利用ください。

ON/OFF切り替え方法

フェイスフォーカスビームフォーミング

1. リモコンのメニューボタンを押す (OSD起動)
2. [MIC]タブ→Face Focus BeamformingをON

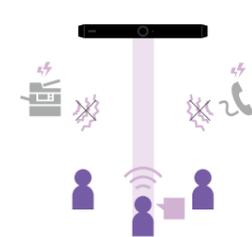
スマートフレーミング

スマートフレーミングボタンでON

スマートフレーミングボタン

快適な遠隔コミュニケーションを実現! ヤマハの独自技術

フェイスフォーカスビームフォーミング



フェイスフォーカスビームフォーミングは、カメラに映る人の方向以外から来る雑音を抑制し、会議参加者の声をクリアに收音します。

* フェイスフォーカスビームフォーミング機能はオープンスペースで利用を可能とする機能です。会議室等のクローズドスペースではフェイスフォーカスビームフォーミング機能はご利用できません。

スマートフレーミング



AIカメラと話者追尾機能を組み合わせて、発話者の表情を自動でズーム、遠隔の相手が見たい発話者/参加者の表情に自動でフォーカスします。スマートフレーミングは3つのモードが選択可能です。

- GROUP 会議スペースのすべての参加者にフォーカス
- SPEAKER メインのプレゼンターにフォーカス
- INDIVIDUAL ユーザーが指定した参加者1人にフォーカス

スマートフレーミング切替方法

1. OSDメニューが出ていない状態で、リモコンのパン/チルトボタン(矢印ボタン)の上下ボタンで切替
2. OSDメニューで設定



『CS-800』『CS-500』導入ガイド



3ステップで簡単導入!

STEP 01 設定

STEP 02 設置

STEP 03 利用

サポートについての詳細情報はこちら : <https://sound-solution.yamaha.com/support/uc/>



01 設定

STEP 初期設定と動作確認

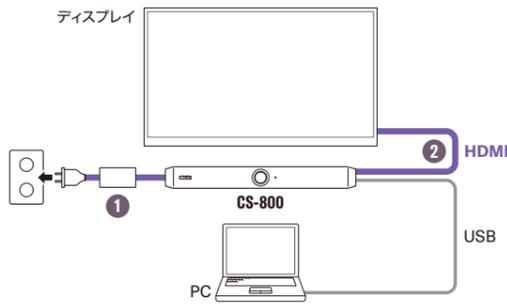
この導入ガイドでは、ヤマハビデオコラボレーションシステム『CS-800』『CS-500』を最もシンプルな「持ち込みPCで利用する場合」の導入する流れを3STEPで説明いたします。

※ルームソリューションで利用される場合や、詳細設定や仕様につきましては、CS-800/CS-500製品マニュアルをご覧ください。
※サポートについての詳細情報はこちら：<https://sound-solution.yamaha.com/support/uc/>

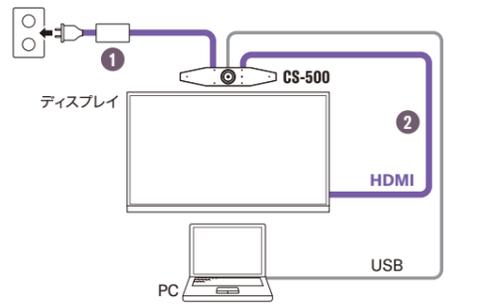
1 電源を接続 ACアダプターでAC100V電源に接続

2 本体とディスプレイをHDMIケーブルで接続

CS-800 接続例

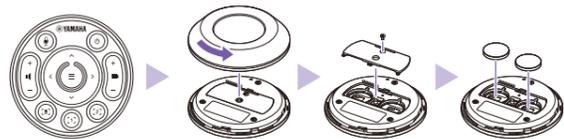


CS-500 接続例



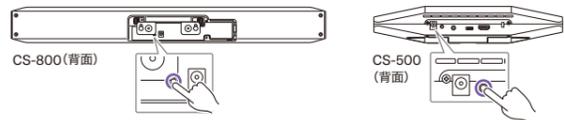
3 リモコンの準備 ※ヤマハ無料レンタル品は実施済

1 リモコンに付属の電池を入れる



2 リモコンと本体をペアリングする

[FUNCTION]ボタンを2秒以上押す。
本体正面のLEDが青色に点滅します。



メニューボタンを2秒以上押す。
本体正面のLEDが青色に点灯すると、
ペアリングは完了です。



3 HDMI機能/DisplayLink機能/Bluetoothを有効にする

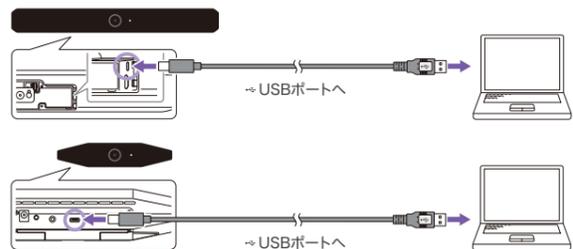
メニューボタンと[2]ボタンを3秒以上押す。
本体正面のLEDが橙色で点滅すると、設定は完了です。



POINT
ディスプレイに
CS-800/CS-500
の待機画面が
出ればOK!



4 本体とPC/MacをUSBケーブルで接続



※ディスプレイにPC画面が表示されるまで1分程度かかる場合があります



POINT
ディスプレイにPC画面が表示されればOK!

ディスプレイに何も映らない場合は？

以下の項目を確認してもPC画面がディスプレイに表示されない場合、DisplayLinkドライバーをインストールしてください。
・本体とディスプレイがHDMIケーブルで接続されている
・ディスプレイの入力切り替えが正しく選択されている
・PCの「ディスプレイ設定」で、表示画面を「複製する」もしくは「拡張する」に設定している

DisplayLink® ドライバーをインストールする

PCの画面をディスプレイに表示するために、DisplayLinkドライバー (Macの場合 DisplayLinkManager) のインストールが必要になる場合があります。

- displaylink.com/downloadsにアクセス
*上記のサイトはヤマハ株式会社が発行するサイトではありません
- INDIVIDUAL INSTALLERSから使用しているOSを選択
- Latest Official Drivers(Mac: DisplayLinkManager)の[Download]をクリック
*Macをご利用の方は、Alpha版ではない方をDLしてください
- 使用許諾契約を確認し[Accept]をクリック
- ダウンロードしたexeファイルを実行
- 案内に従ってインストール



02 設置

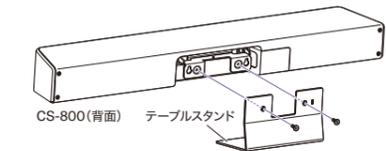
STEP

CS-800



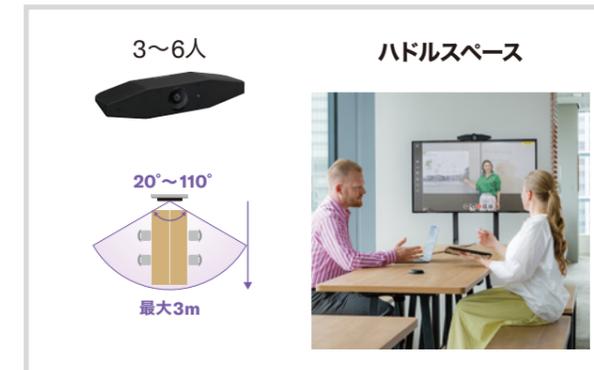
同梱品のテーブルスタンドを取付、テーブルに置く

- 1 テーブルスタンドを同梱のネジで本体に取り付ける
※ヤマハ無料レンタル品は実施済



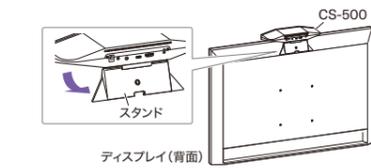
「壁への取り付けの場合」「ディスプレイマウンドブラケットの取り付けの場合」はオプション品での対応となります。詳細はCS-800ユーザーガイドをご覧ください。

CS-500



本体を直接ディスプレイの上に乗せる

- 1 本体の底のスタンドを開き、ディスプレイの上部に引っ掛ける
- 2 カメラの向きをスタンドの角度(上下)で調整する

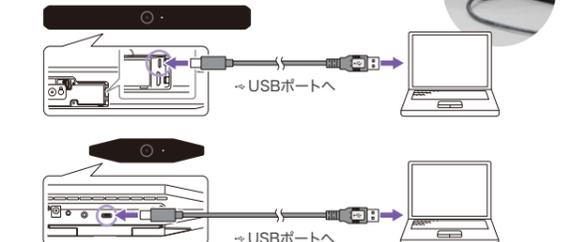


「ディスプレイに固定して取り付ける場合」「壁に取り付ける場合」はオプション品での対応となります。詳細はCS-500ユーザーガイドをご覧ください。

03 利用

STEP

- 1 参加者を検出し自動でディスプレイ電源ON
- 2 使い方はディスプレイに自動表示
- 3 PCを一本のケーブルで繋ぐだけ!



CONFIRM
・PC/MacをUSBケーブルで接続してもPC画面がディスプレイに表示されない場合は、STEP 01「ディスプレイに何も映らない場合は？」をご確認ください。

・PC/Mac、Web会議アプリケーションのデバイス設定(カメラ、マイク、スピーカー)にて「CS-800/CS-500」を選択してください。

